

2016年12月20日

内閣総理大臣 安倍 晋三 殿

MV-22 オスプレイの墜落について（抗議・要請）

平和憲法・9条をまもる岩手の会

12月13日、普天間基地所属 MV-22 オスプレイが、沖縄県名護市海岸に墜落しました。

一歩間違えれば大事故に繋がる恐れもあり、特に住宅地に囲まれた普天間飛行場周辺で同様な事故が発生した場合、大惨事になることはいうまでもなく、市民にも大きな衝撃と不安を与えました。

防衛省は事故の発表に際して、機体が大破しているのにも関わらず「不時着」という発表を行っています。「墜落」事故をあたかも軽い事故であるかのような印象を与える言い換えであり、大変悪質です。航空機事故に関しては、過去には2004年の沖縄国際大学へのヘリ墜落事件や、今年9月のAV-8B ハリアー攻撃機墜落事故などもあり、いずれも事故の原因が特定されないまま飛行を再開しています。沖縄県民をこのような危険な状態にしておくことは許されないことです。

沖縄県民はオスプレイの配備に反対し、全市町村による建白書の提出も行い政府に要請してきました。にもかかわらず、県民の願いや安全を顧みず、オスプレイの配備と飛行訓練を米軍の言いなりになって受け入れてきた政府に対し、強く抗議いたします。

今回の墜落事故でオスプレイの危険性が改めて露呈しました。国民の生命と財産を守るべき日本政府は、速やかにオスプレイの配備を撤回することを要請します。

さらに、墜落事故から6日後の19日に、事故究明も安全対策もされないうちに、米軍の安全確認を一方的に鵜呑みにし飛行再開を認めた日本政府に対し強く抗議します。

墜落事故の究明及び公表、さらに安全が確認されるまでの間、沖縄はもとより日本国内でのオスプレイの飛行停止を強く求めます。具体的な再発防止策を速やかに策定し公表しない限り、日本国内でのオスプレイの飛行は絶対に認めません。

以上

平和憲法・9条を守る岩手の会（事務局：岩手県生活協同組合連合会）

〒020-0690 岩手県滝沢市土沢 220-3 TEL019-684-2225/FAX019-684-2227

2016年12月20日

キャロライン・ブービエ・ケネディ大使 殿

MV-22 オスプレイの墜落について（抗議・要請）

平和憲法・9条をまもる岩手の会

12月13日、普天間基地所属 MV-22 オスプレイが、沖縄県名護市海岸に墜落しました。

一步間違えれば大事故に繋がる恐れもあり、特に住宅地に囲まれた普天間飛行場周辺で同様な事故が発生した場合、大惨事になることはいうまでもなく、市民にも大きな衝撃と不安を与えました。

今回の事故について、「空中給油訓練実施中に不具合が生じ、制御できなくなった」との発表がありました。激しい機体の損傷状態からみて、これは報道されている「不時着」ではなく、「墜落」です。同日に、別のオスプレイが胴体着陸をしていたことも明らかになりました。今回の事故は、離着陸の頻度が増している高江へり着陸帯や、騒音防止協定に抵触する深夜までの住宅地上空での訓練など、激しい訓練も要因であると考えます。

航空機事故に関しては、2004年の沖縄国際大学へのヘリ墜落事件や、今年9月のAV-8B ハリアー攻撃機墜落事故など、事故の原因が特定されないまま飛行を再開しています。これまでも抗議し、事故原因究明及び再発防止の徹底を求めてまいりましたが、その内容も示されないまま、事故が繰り返される現状に強く抗議します。

また、沖縄県副知事の抗議を受けた在沖海兵隊トップのローレンス・ニコルソン沖縄地域調整官からは、「住宅・住民に被害を与えなかった。県民に感謝されるべきだ」という発言がありました。その後、この発言について謝罪がありましたが、謝罪より先にこのような発言をする海兵隊に対し、日本国民は強い嫌悪と怒りを感じており、到底許される問題ではありません。

さらに、墜落事故から6日後の19日に、事故究明も安全対策もされないうちに飛行再開したことも断じて許せません。沖縄県民はもちろん、日本全国で反発が強まっており、米軍への不信感が増えるばかりです。試作段階を含め墜落事故が相次ぎ、たくさんの犠牲者が出ているオスプレイが飛び続ければ、重大事故は避けられません。

オスプレイ墜落に強く抗議し、徹底した事故原因の究明及び公表、さらに安全が確認されるまでの間、日本国内でのオスプレイの早急な飛行停止を強く求めます。具体的な再発防止策を速やかに策定し公表しない限り、オスプレイの飛行は絶対に認めません。

問題の抜本的解決のためにも、市民の強い願いである普天間飛行場の一日も早い閉鎖・返還と、5年以内運用停止をはじめとする危険性除去及び基地負担軽減を早急に実現するよう、併せて強く要請いたします。

以上

平和憲法・9条を守る岩手の会（事務局：岩手県生活協同組合連合会）

〒020-0690 岩手県滝沢市土沢 220-3 TEL019-684-2225/FAX019-684-2227